

おお つぐない

早池峰大償神楽保存会

(岩手県花巻市)



出演日時：10/31 15:10～ 演目：竜天、天照五穀、権現舞

早池峰神楽は、花巻市大迫町内川目の岳地区に伝わる岳神楽、大償地区に伝わる大償神楽の総称です。山伏により舞い継がれ、少なくとも500年以上前から伝わる神楽といわれています。

竜天は、^{あめのとりふねのみこと}天鳥船命と^{たけみかづちのみこと}武甕槌命が^{い な さ}出雲国伊那佐の^{お ぼ ま}小浜に天降りし、^{とよあし}豊葦原の中津国の^{おおなむちのみこと}悪しき神々を鎮め、^{おおくにぬしのみこと}大己貴命（大国主命）に国譲りの大儀を勧めたという神話に基づく舞であるとか、また、竜王にまつわる舞ではないかとも言われます。^{あ うん}阿吽の二荒神による激しい四方鎮めや踏み足があり、面を外してのクズシ舞では、お互いの太刀を持ってのくぐり抜けが見所で、「二人くぐりっこ」とも呼ばれます。

天照五穀は、^{あめのくまびとのみこと}天熊人命から五穀を受け取った^{あめのふとだまのみこと}天布刀玉命が、天照大神に御渡しになる場面を演じています。五穀を献上された天照大神は大いに喜び、これを人々の食料となすことを決め、^{あめのさだひこのみこと}天狭田彦命と^{あめのながたひこのみこと}天長田彦命に命じて、田や畑に植えさせました。これが農業の始まりであり、^{うけもちの}保食神は稻荷大明神として五穀を守護する神に祀られたというお話です。

おお つぐない

早池峰大償神楽保存会

(岩手県花巻市)



出演日時：10/31 15:10～ 演目：竜天、天照五穀、権現舞

権現舞は、神楽の最後を締めくくる舞です。権現様が激しく行う「歯打ち」は悪魔退散、また、権現様の胎内くぐりをして噛んでもらう「身固め」は、無病息災にご利益があると言われています。民家であれば、炉端や台所など、火を使う場所で行う「火伏」の儀式は、とくに靈験あらたかであるとされています。このほか、権現舞には「しとげ獅子」「這い獅子」「くり獅子」など、家の新築やお祝い事に舞われる演目もあります。